

令和7年度 学校評価



兵庫県立武庫荘総合高等学校

令和8年2月7日（土）

兵庫県立武庫荘総合高等学校 学校評価の概要

1 目的

年度末に学校自己評価と学校関係者評価を実施し、本校教育活動の検証と総括を行うことによって、学校教育の充実と発展に役立てる。

2 本校の評価活動

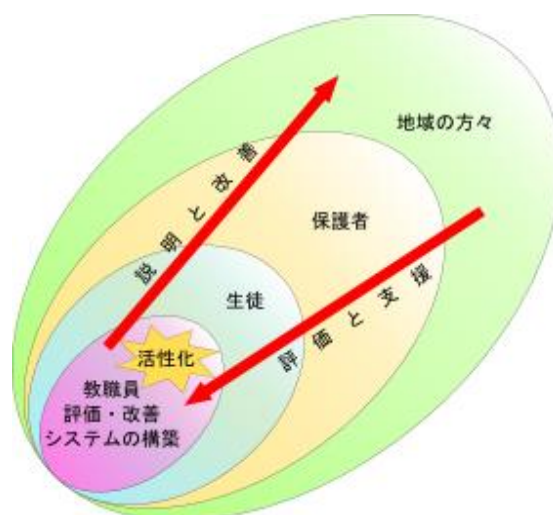
種 類				対 象	目 的
	前期末	後期末	3年次末		
授業評価	●	●		生徒	教員(授業の振り返り) 生徒(学習の振り返り)
年次評価		●		生徒 保護者 教職員	当該年度の学校教育活動を振り返り、発展・改善のための資料とする。
年次評価		●		教職員	各部・年次ごとに自己評価を行う
総合評価			●	生徒 保護者	3年間の学校教育活動を振り返り、総合学科としての一層の充実を目指した資料とする。

3 教育目標と方針

- (1) 豊かな学識と個性的な能力を兼ね備えた人材を育成する。
- (2) 「自分」を知り、「社会」を知り、「自分と社会」をつなぐことによって、生徒が自分自身の確かな将来像を創りあげるよう支援する。
- (3) 生徒それぞれの個性的な能力を開発・錬磨していくとともに、明確な進路意識を育む。
- (4) 異なる個性、異なる生き方を認め合いながら、「なりたい自分になる」ための努力を積み重ねる人間を育成する。
- (5) 自己開発に積極的に取り組み、自分の人生に対する前向きで積極的な姿勢を養い、社会で有用な人材になるという強い意欲と高い志をもった人間を育成する。
- (6) 高度なコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を養うことによって、社会で通用するたくましい資質と能力を身につけさせる。

4 評価活動イメージ

本校の評価活動のひろがりを、右のようなイメージで捉え、教育活動の改善と充実を図る。

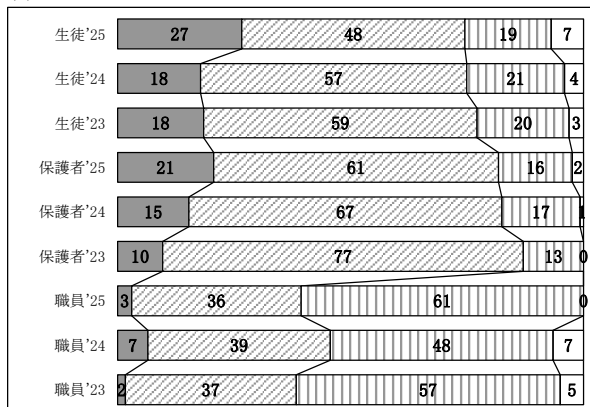


2025 年度

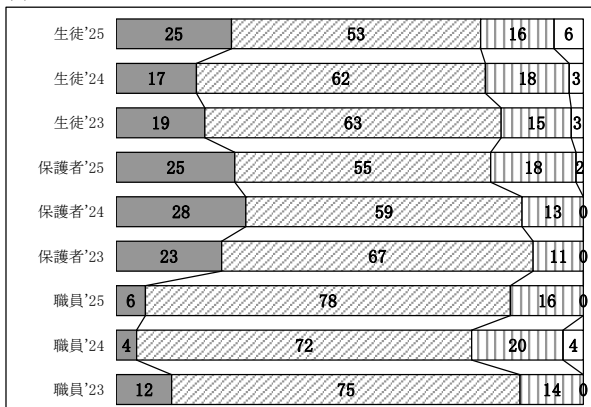
学校年次評価の分析グラフ（過去3年間の推移）

すごく思う
 思う
 あまり思わない
 全く思わない
 （数字は％） ※生徒786、保護者137、教職員46名回答

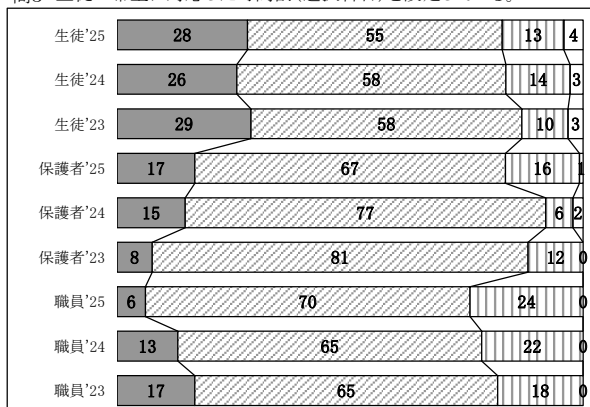
問1 自分は本校生徒の一員として、自覚と誇りを持っている。



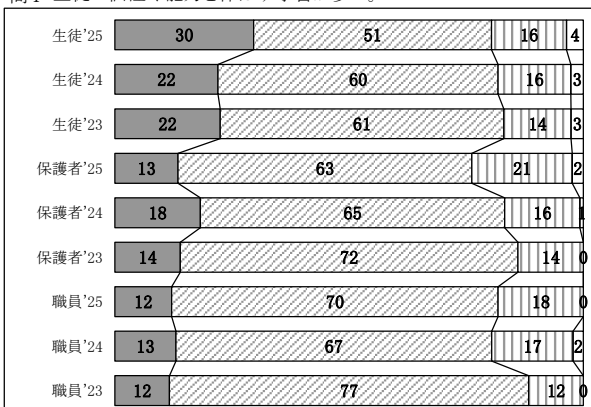
問2 本校の教育活動は生徒たちにとって、充実したものとなっている。



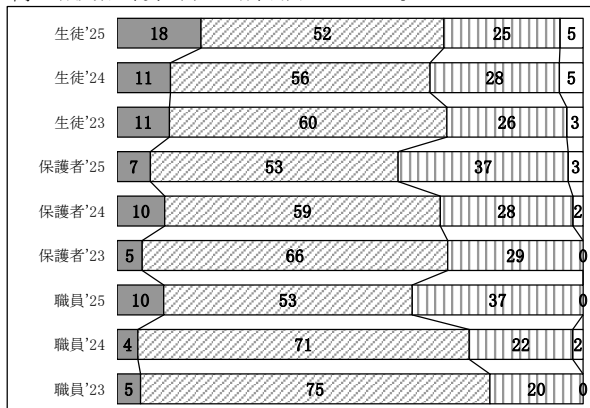
問3 生徒の希望に対応した時間割(選択科目)を設定している。



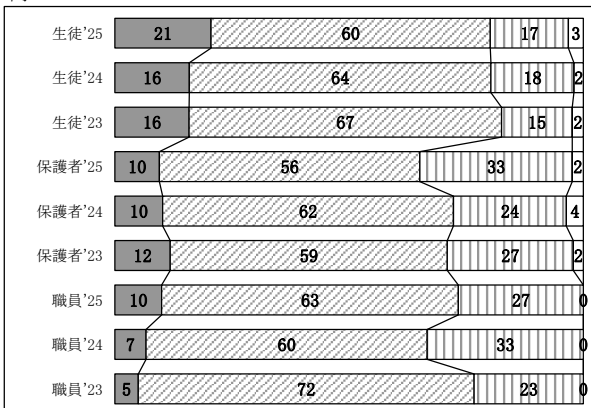
問4 生徒の個性や能力を伸ばす学習が多い。



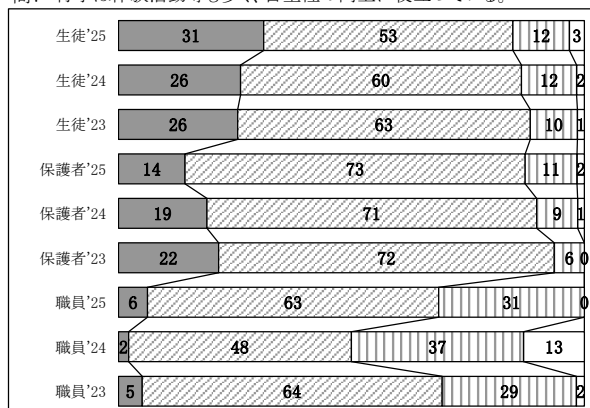
問5 各授業は、質の高い内容、展開となっている。



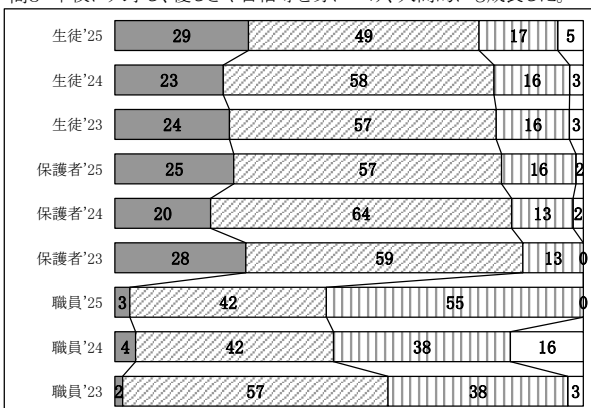
問6 進路に向けた、情報提供や各教科による補習の実施状況は適切である。



問7 行事は体験活動等も多く、自主性の向上に役立っている。



問8 本校に入学し、優しさや自信等を身につけ、人間的にも成長した。

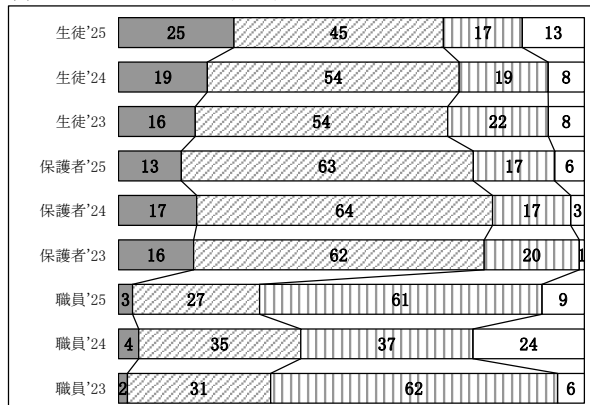


2025 年度

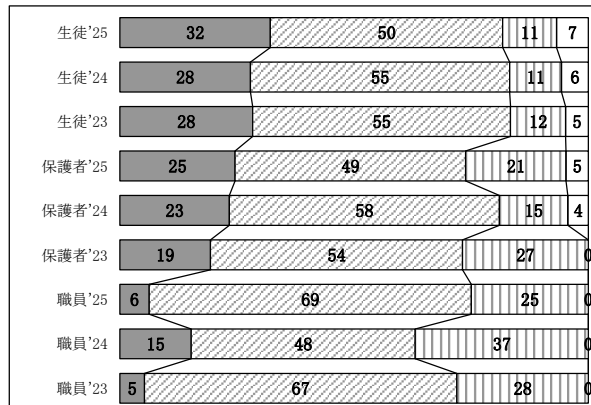
学校年次評価の分析グラフ（過去3年間の推移）

すごく思う
 思う
 あまり思わない
 全く思わない
 （数字は％） ※生徒786、保護者137、教職員46名回答

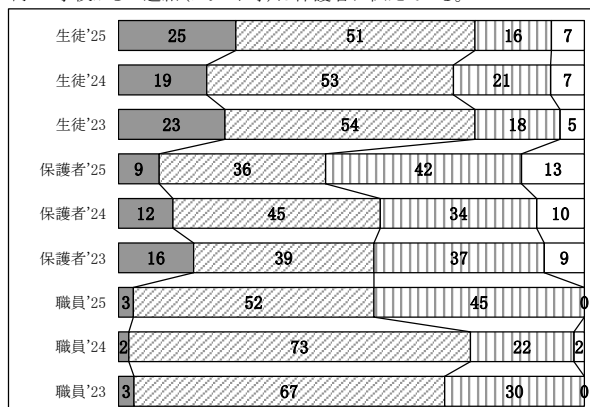
問9 生徒指導の方針(服装,頭髪,遅刻指導)は明確に示され、理解している。



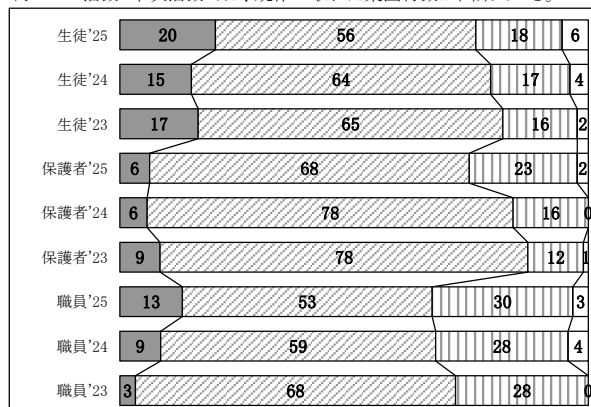
問10 部活動は活発で充実している。



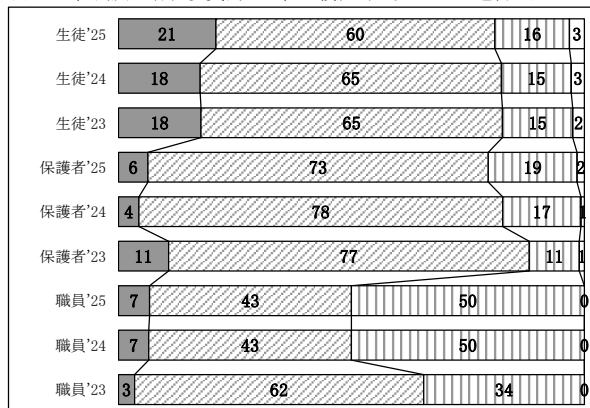
問11 学校からの連絡(プリント等)は保護者に伝えている。



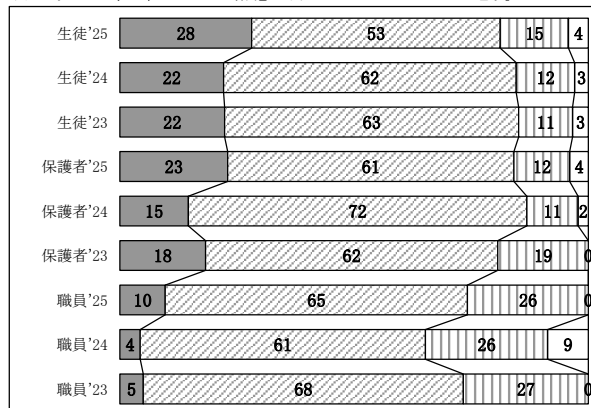
問12 HR活動・年次活動では、規律の取れた集団行動が出来ている。



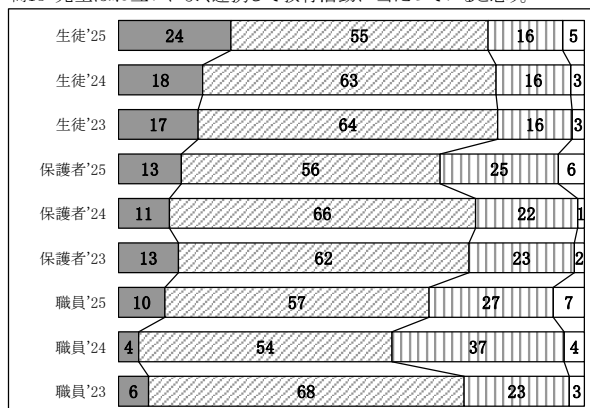
問13 生徒会及び各種委員会は生徒の積極的な参加により運営されている。



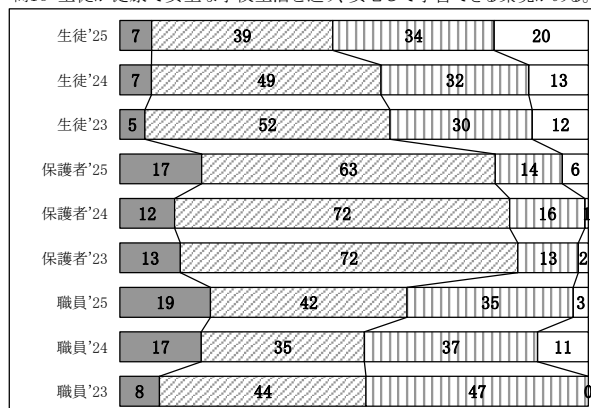
問14 先生は、生徒のために熱意を持ってがんばっていると思う。



問15 先生はお互いによく連携して教育活動に当たっていると思う。



問16 生徒が健康で安全な学校生活を送り、安心して学習できる環境がある。

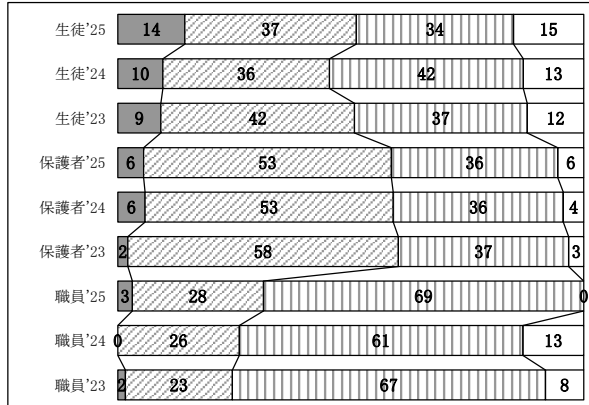


2025 年度

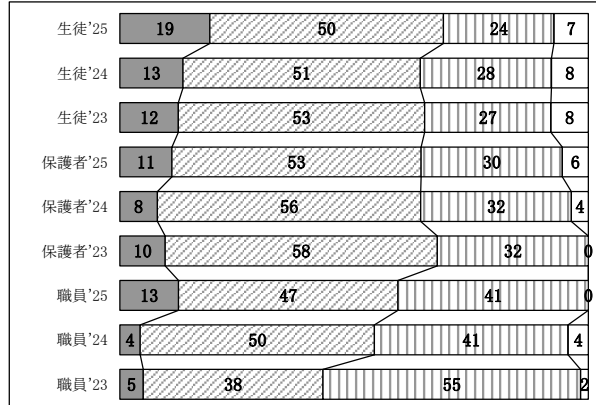
学校年次評価の分析グラフ（過去3年間の推移）

■ すごく思う ▨ 思う ▤ あまり思わない □ 全く思わない （数字は%） ※生徒786、保護者137、教職員46名回答

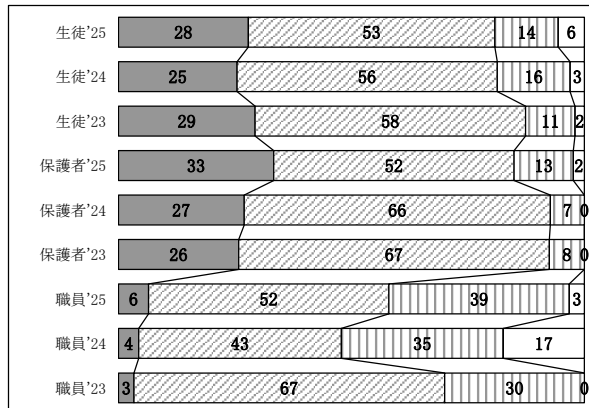
問17 校舎、校庭は衛生的で気持ちがいい。



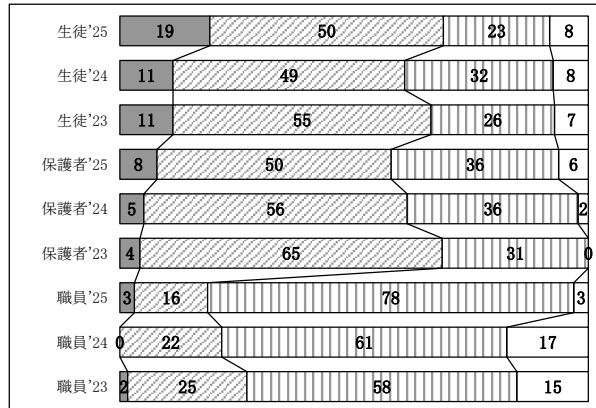
問18 施設設備が充実しており、学習しやすい。



問19 武庫荘総合高校に入学してよかったと思う。



問20 校訓（自主独立、敬愛協心、日新創造）はよく理解されている。



令和7年度 学校年次評価 生徒自由記述

1 評価できる点

【生活態度・高校生活全般について】

- ・活気がある。
- ・楽しい、楽しかった。（2）
- ・学食がおいしい。
- ・制服がかわいい。
- ・この学校には優しい人がたくさんいて入学してよかったと思っています
- ・選択肢が多かったり、生徒自身の素直な判断ができたり、自主独立を全うしているなど思う点が多い。
- ・進路指導もしっかりとしており安心して入試を受けられた。

【学校の学びについて】

- ・学習しやすい環境だと思います。
- ・武庫総はコミュニケーション能力の高い人が多い。
- ・産業社会などの学習内容は自分自身の成長につながっていると思う。（2）
- ・科目選択があるからそれぞれの進路に合わせられるのがいいと思う。（7）
- ・スピーチの力が上がった。色んな人と出会うことが多かった。コンテストに出場した。楽しかった。

【生徒指導面について】

【教職員について】

- ・優しい先生が多いです。
- ・教師は生徒の自主性を尊重している。
- ・先生がとても面白い人が多く最高
- ・先生の質はとても良いと思います。
- ・福祉科目の先生の積極的なサポート体制
- ・担任の先生の対応は丁寧で優しい為、安心感があります。
- ・独特な先生が多い。

【行事について】

【施設・設備】

- ・校舎がきれい。

【課外活動】

- ・部活が楽しい。
- ・ボランティアが充実していて参加しやすい雰囲気であること。

【その他】

2 改善点

【生活態度・高校生活全般について】

- ・情報伝達が遅いところ。テストの時間割や範囲など早めに定めて欲しい。
- ・授業中の飲み物は体調のために水などは飲んでも大丈夫にしてほしい。
- ・生徒や学校が問題を起こしたりすることが多い気がする。
- ・学年で差がひどい。（５）
- ・治安が悪かったり性格とかが悪い人が多くて安心できない。（３）
- ・規律のない生徒、自分勝手な人が多すぎる。（２）

【学校の学びについて】

- ・選択授業がたくさんあるけど、結局選べるのは少なくなるからその欠点を無くして欲しい
- ・１年生の時に２年生と３年生の教科を決めるけど進路とかの為に２年生の時に３年生の教科を決めた方がいいと思う。
- ・数１の授業のとき、周りがうるさくて先生の声が聞こえないのでもう少し先生からの注意を増やすか、クラス分けのメンバーを検討してほしい。
- ・スタディサプリでの自主学ノート提出は不要
- ・進路が決まってる生徒の日々の行動が、まだ受験が終わっていないなど進路が決まっていない生徒への配慮が出来ていない。
- ・２年だけスタサプの課題がずっとあること。
- ・授業によってお喋りをする生徒、集中できない生徒が多い。（２）

【生徒指導面について】

- ・各年次によって校則の厳しさの違いがあることが不満です。（２４）
- ・私服や頭髮のルールがゆるい。（３）
- ・授業中のスマホの無断使用がある。（４）
- ・校則を守らせたいのであればもっと指導するべきだと思います。生徒によって指導するしないを決めてるのが守ってる側からすると意味がわかりません。
- ・盗難などが多い（３）
- ・トイレでよくタバコの匂いがして気分が悪くなります。（２）
- ・トイレを綺麗にして欲しいです。
- ・講演会の聞く姿勢が悪すぎる。
- ・校則について、全体的に厳しすぎると感じる場面があります。

【教職員について】

- ・校則を守っていないものに強く注意できてないのに、なんでもかんでも縛り付けるのはどうかと思う。
- ・先生同士での情報の共有ができてないと感じる点が多々ある。
- ・進路のことぐらいダブルチェックでしっかりやるべき。
- ・先生によって授業の差が激しいことに違和感を感じます。
- ・挨拶を無視してくる先生が多いです。こちらは明るく挨拶をしているので軽くでも返して欲しいです。
- ・常識のある先生がきてほしい。
- ・一部の先生の指導の仕方や生徒に対する言葉遣いがきつく、不適切だと感じる場合があります。（３）

【行事について】

- ・学校行事を増やすべき。（２）
- ・体育大会で応援合戦など団結力が深まることをもっとするべき。（２）
- ・授業中に飲み物をどうしてももの時も飲めないこと。
- ・文化祭が早すぎる。

【施設・設備】

- ・自習勉強や勉強を集中して取り組める場所や環境が少ない。
- ・トイレを綺麗にして欲しい。（８）
- ・掃除用具自体が汚れているので用具を綺麗にするか新品の用具が欲しいです。
- ・一棟休日も開けて欲しい。
- ・ペンキを塗り替えてほしい。

【課外活動】

- ・ダンス部の活動日時、場所をもう少し増やしたい。

【その他】

- ・カップを使いやすくして欲しい。

令和7年度 学校年次評価 保護者自由記述

1 評価できる点

【生活態度・高校生活全般について】

- ・校則は厳しい、他のクラスでは悩み事などがあるようですが、楽しんで学校生活を送れているようで安心です。
- ・担任の先生がよく見てくださっていて、本人の学校へ通うモチベーションにも関わっています。
- ・子どもからのアプローチには、快く受け入れ接してくださる先生が多く、親として安心する学校生活を送ることができた。
- ・幅の広い教科があるため、先生も多く、子どもが自分に合う先生を見つけやすい。
- ・今日まで健全に楽しい学校生活を送れているのも、先生方のお陰です。進路に関して子供に寄り添ってのご指導アドバイスなど、ご尽力をいただきありがとうございました。
- ・校内を歩いていると、挨拶してくれる生徒がいて気持ちがいい。
- ・勉強以外の生活面でも不安に思うことなく安心して通学できています。
- ・いつも子どもたちのために考えてくださりありがとうございます。

【学校の学びについて】

- ・授業の選択制があり、自主性を持って授業を選ぶことができ、将来を視野に入れての勉強ができる。（3）
- ・発表がある授業は、発表する内容を考えて資料を作ったり、高校生のうちに何度も人前に出て話をする経験ができるためとてもいいと思います。
- ・大学進学だけに寄りすぎない進路指導は評価しています。
- ・選択授業で音楽を選択したことで、スポーツ以外にギターの趣味ができて良かった。

【生徒指導面について】

【教職員について】

- ・相談事をさせていただいた際、熱心に話を聞いてくれてありがたかった。
- ・大学進学に向けて、面接・小論文についても数人の先生から快く教えを請うことが出来、感謝しています。
- ・先生に、大学受験の面接の練習をしていただき、子供も、少しずつ自信を持つことが出来ました。（2）
- ・先生が子どもが困った時に相談しやすいようにお声掛けをしてくださったり、また修学旅行時のアレルギーの対応等でも丁寧にご説明していただいた。

【行事について】

【施設・設備】

- ・福祉探求科の設備の充実は素晴らしいと思う。
- ・体育館の御手洗いが洋式に改装されていて清潔感がありました。

【課外活動】

- ・部活動は、強制的ではないため子どもが楽しんで活動できます。

【その他】

2 改善点

【生活態度・高校生活全般について】

- ・熱があるのに早退や休むことを許されないのはどうかと思う。
- ・今年度の1年次から服装や風紀に厳しくなりすぎ。何のために受験したのかわからないくらい子供が可哀想に思えてくる。
- ・修学旅行の件で北海道の熊問題や地震の騒ぎがニュースになっているのに修学旅行の変更や延期などお考えはないんですか？子供の安全保障してもらえますか？責任とれるんですか？そういう話もないのが不思議で仕方ないです。
- ・周りが勉強しないからそれで自分も良いと思ってしまい大学進学も入れたら良いと思っっているような所があるので世の中の厳しさや先生の体験談を聞かせてあげて欲しい
- ・久しぶりに会ったママ友に「最近の武庫総は〇〇(評判の良くない学校名)化してるらしいね」と言われた。周りからそのように思われているのかと残念に思った。
- ・貴校の良いところを子どもが積極的に活用できていないと思うのが残念ですが、これはコントロールできることではないので見守ります。

【学校の学びについて】

- ・理系大学受験選択をすると、工業に興味があっても工業科目の授業選択ができない。理系科目履修は受験には必要なためわかるが、授業外、補習、MC フェスどんな形でもよいので、希望すれば体験できる機会をもっと増やしてほしい。総合学科の利点を活かしてほしい。
- ・進路指導をもっとしっかりして欲しい。
- ・進路に対してのフォローがもう少し具体的にされた方が良いと思います。

【生徒指導面について】

- ・年次によって服装・頭髮の指導に差があるのはいかなものか？(3)
- ・高校生なのだから、もっと各自に任せて自由にさせてもいいと思う。
- ・納得のいく理由も説明せずに厳しくしても生徒が反発するだけです。
- ・盗難被害が不安過ぎて子供に少しのお金さえ持たすのが嫌でした。(2)

【教職員について】

- ・先生同士の連携が取れていないのか、情報のばらつきがあり、生徒が困惑する時がある様です。
- ・先生の発言がモチベーションを下げる言い方に感じる。暴言、見下したような発言など。
- ・考え方が偏っている教師の方が中にはいらっしゃると思う。
- ・教育者としてどうなのか再度確認徹底して頂きたい。

【行事について】

【施設・設備】

- ・校舎内の御手洗いが薄暗いので壁塗装等し明るくなればと思いました。意図的に(たまり場にならない等)されてたり、改善されていたらすみません。
- ・2棟のトイレ、改修をお願いしたいです。

【課外活動】

【その他】

- ・このアンケート内容は、あまり学校に行ったことの無い親にとって評価する事ができない内容が多い気がします。
- ・いくつかあまり思わないと選択してますが、わからないという表現が正しいです。
- ・どうにもなりません、立地が悪い。

令和7年度 学校年次評価 教職員自由記述

1 評価できる点

【生活態度・高校生活全般について】

- ・各専門部があり、それぞれの仕事について着手している。
- ・地域のご協力、ご理解があつてこそその教育活動であると感じている。

【学校の学びについて】

- ・多種多様な選択科目の中、自分の進路のために選び学ぶことが出来る環境がある。

【生徒指導面について】

【教職員について】

【行事について】

【施設・設備】

- ・エアコンが教室に設置されて環境が良くなった。

【課外活動】

- ・探究活動の幅が広い。
- ・総探や産社については、時代に即した実践であり成果も出ていることから続けて行って欲しい気持ちはあるが、外部との打ち合わせや出張等が多くもう少し業務を精選してほしい。
- ・ボランティアや探究など、教科指導では学べない経験ができるところは素晴らしいと思う。

【その他】

2 改善点

【生活態度・高校生活全般について】

- ・緊急時以外に校内放送で個人を呼び出すのはやめた方がいいと思います。
- ・尼崎市内の高校と比べて全体にゆるい雰囲気を感じる。生徒の格好等を見ていると外部の人から本校はどう思われているのか気になる。
- ・年々立ち位置の難しさを感じている。各部署で検討の動きが出ているので、協力したい。
- ・現状の生徒に、学校として全てを合わせる形になっていくのは避けたい。

【学校の学びについて】

- ・持ち科目数が多く、教材研究や準備にかかる負担が非常に苦しい。考査後の授業は一律にカット等ではなく、偏りが少なくなるよう柔軟に特編授業を組む等対応してほしい。
- ・入学前には希望の授業が取れると聞いて入学してきたのに実際には定員があり、抽選漏れして全く希望していない科目をとることになる科目がある。
それなら取れると全面に出さない方がいいと思う。

【生徒指導面について】

- ・年次間で指導に差があつてしんどい。
- ・生徒指導に関する一貫性がないと思う。指導するなら全体で同じ認識で取り組みたい。
そうでないなら、ルールを実態に即して変えて欲しい。

【教職員について】

- ・人権尊重の観点から、「教員が外見について良し悪しを決める（「見苦しい」、「だらしない」、「似合っていない」などの表現を使う）こと」は控えるべきで、現行ルールや教員の意識の改善の必要があると考えます。
- ・職員間の「報告・連絡・相談」を活発に行い、特に年次団と専門部との協力・連携がとれるようにする。
- ・ＩＤやパスワードの管理が徹底されていない。再発行の手間を考えてほしい。
- ・科目数が多いが故に負担が大きい科目がある。実技系の科目はＴＴにできたりしないだろうか
- ・情報機器の扱い、返却がきちんとされない。

【行事について】

【施設・設備】

- ・校舎が古いため掃除をしてもとれない汚れなどがある
- ・ＢＹＯＤを活用しているのは非常に良いが、プロジェクターが撤去された後のことも考えていかなければならない
- ・古くなった設備を順次直して行ってほしい。雨漏りの修繕、トイレの改築、床や壁の補修、Ｗｉ－ｆｉの強化など。（２）

【課外活動】

【その他】

令和7年度 学校評価年次分析結果

1 質問

- 問1 自分は本校生徒として、自覚と誇りを持っている。
問2 本校の教育活動は生徒たちにとって充実したものとなっている。
問3 生徒・保護者の希望に対応した時間割(選択科目)を設定している。
問4 生徒個性や能力を伸ばし、進路実現に結びつく学習が多い。
問5 各授業は質の高い内容・展開となっている。
問6 進路に向けた、情報提供や各教科の補習の実施状況は適切である。
問7 行事は体験活動等も多く、自主性の向上に役立っている。
問8 本校に入学し、優しさや自信等を身につけ、人間的にも成長したと思う。
問9 生徒指導の方針は明確に示されており、理解している。
問10 部活動は活発で充実している。
問11 学校からの連絡(プリント等)は保護者に伝える。
問12 HR活動・年次活動では、規律の取れた集団行動が出来ている。
問13 生徒会および各種委員会は生徒の積極的な参加により運営されている。
問14 先生は、生徒のために熱意を持ってがんばっていると思う。
問15 先生はお互いによく連携して教育活動に当たっている。
問16 生徒が健康で安全な学校生活を送り安心して学習できる環境がある。
問17 校舎、校庭は美しく衛生的で気持ちが良い。
問18 施設設備が充実しており、学習しやすい。
問19 武庫荘総合高校に入学してよかったと思う。
問20 校訓(自主独立、敬愛協心、日新創造)はよく理解されている。
設問に対する回答 4 すごく思う 3 思う 2 あまり思わない 1 全く思わない

2 分析・考察

(1) 全体の傾向

3年間の推移を見ると、生徒・保護者・職員のいずれも「3(思う)」の割合が最も高く、学校全体への基本的な満足度は安定している。特に問2「教育活動の充実」、問7「行事の効果」、問19「入学してよかった」は、生徒・保護者ともに肯定的回答が7割前後で推移し、学校生活への肯定感が継続して高い。一方、問16「安全・安心な環境」や問17「校舎の衛生面」、問18「施設設備」では、生徒の肯定率が他項目より低く、施設面の課題が数値にも表れている。また職員は多くの項目で「2(あまり思わない)」が高く、特に学習環境・生徒指導・連携面で課題意識が強い。全体として、教育活動や行事への評価は高い一方、校則運用の不一致や施設面の改善ニーズが継続して見られる。

(2) 回答者(生徒・保護者・職員)の意見の特徴

生徒は「行事」「選択科目」「先生の人柄」への肯定的意見が多く、学校生活の楽しさや人間関係の良さを評価している。一方で、校則指導のばらつき、授業中のスマホ無断使用、トイレ環境、情報伝達の遅さなど、生活面・学習面の不満が多く挙がった。

保護者は「担任の丁寧な対応」「進路指導」「安心して通える環境」への評価が高く、学校への信頼感が強い。一方で、服装指導の差、進路指導、修学旅行の安全配慮など、学校運営の一貫性や説明不足を指摘する声が見られる。職員は「選択科目の多様性」「探究活動の充実」を評価しつつ、科目数の多さによる負担、指導の一貫性不足、設備の老朽化など、運営上の課題を強く意識している点が特徴的である。

(3) 今後の課題

設問に対する回答と自由記述を総合すると、今後の課題は「校則・指導の一貫性」「学習環境の改善」「施設整備」「情報共有体制」の4点に整理できる。まず、生徒・保護者・職員の全てから、年次や担当による指導の差が指摘されており、校則運用の統一と説明の丁寧さが求められる。次に、授業中のスマホ無断使用や学習規律の乱れが生徒から多く挙がり、学習環境の改善が必要である。また、トイレや校舎の老朽化、学習スペース不足など施設面の課題は複数の立場から共通して指摘されている。さらに、情報伝達の遅れや職員間の連携不足も課題として浮かび上がっており、学校全体での情報共有体制の強化が求められる。これらを改善することで、教育活動の質向上と学校への信頼性向上が期待される。

学校評議員よりの指導助言

1 信頼される学校作りについて

学校のブランド・ビジョンをあきらかにし、「総合高校を中学生にどう薦めるか」が分かりにくいとの指摘。理想は「総合高校生としてどうありたいか」を軸にすることと生徒指導は「共通言語・共通認識で伝える」ことが重要であると助言を受けた。

2 特色ある学校づくりについて

学習発表会は素晴らしくストーリー生を持った背景理解・根拠ある説明がなされていた。人前で話す力が育っていると感じた。今後も続くことを期待する。

